

ケアセンター はんのう だより



No. 54
発行：2016年8月1日
〒357-0021
飯能市双柳150-23
TEL 042-983-8622



こんにちは。
所長の小河原聰です。
おがわら さとる

6月1日からケアセンターはんのうの所長となりました
小河原（おがわら）と申します。

引き続き、地域に根ざした事業所として、組合員、
地域の皆さま、医療機関や介護事業者
との連携をますます強めながら、誰もが
望む場所での生活ができるよう、スタッフ
一同、邁進してまいりたいと思います。

お困りごとなどございましたら、お気軽に
お電話、ご来訪頂ければと思います。



夏

とじょうずにつきあいましょう♪

こまめな水分補給

エアコンの活用

涼しい服装で過ごす

部屋の風通しをよくする

すだれやカーテンで日差しを遮る



♪ 新人紹介です ♪

出資・増資の ご協力をお願いします



今年の5月に大阪から引越してきたばかりの初心者です。

ヘルパー歴も5年で、不安な気持ちでいっぱいですが、笑顔を忘れず、仕事を覚えて頑張りたいと思います。

みなさま、ご指導をよろしくお願いいいたします。

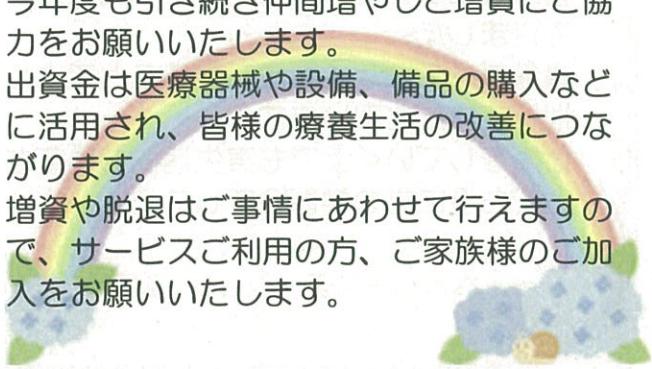
ヘルパー 立花 敦子

日頃より医療生協いたまをご利用いただきましてありがとうございます。

今年度も引き続き仲間増やしと増資にご協力を願いいたします。

出資金は医療器械や設備、備品の購入などに活用され、皆様の療養生活の改善につながります。

増資や脱退はご事情にあわせて行えますので、サービスご利用の方、ご家族様のご加入をお願いいたします。



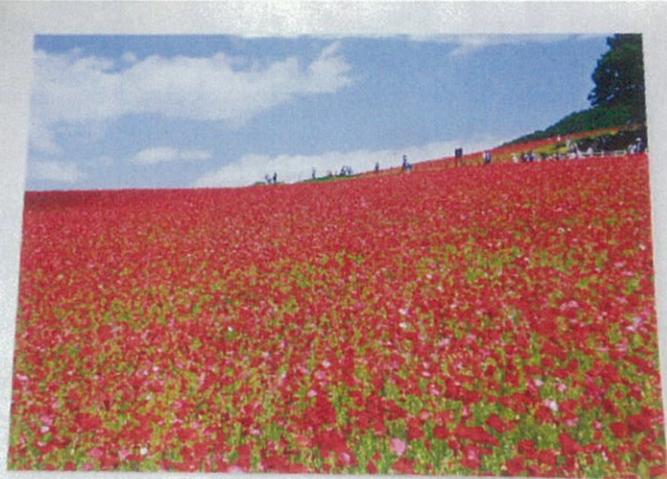


ほんのうとびっくす



しゃしん

春は八重桜。初夏のラベンダーにポピー。季節のお花や風景が私たちの事務所の玄関を明るく、華やかにしてくれています。



以前にも写真がご趣味の園部勇さんをご紹介しましたが、いつも季節にあわせてステキな写真をいただき、飾らせていただいています。

園部さん、いつもステキな写真をありがとうございます。

学習会



6月のヘルパー会議で 『OPTIM』の学習会をしました。 緩和ケア普及のための地域プロジェクト

今回『OPTIM』の学習会で学ぶまで、看取りとは具体的にどんな事をするのかよくわかりませんでした。

医師や看護師から、患者が今後どのように変化するか、家族がどう対応すればよいかなどの説明がされますが、それは非常に重要で、それによって家族の意識は変わってくると思います。

また医師や看護師が寄り添ってくれることで、患者やその家族の不安はかなり減ると思います。

この学習会に参加したヘルパーひとり一人が看取りについて深く考え、学ぶことができました。

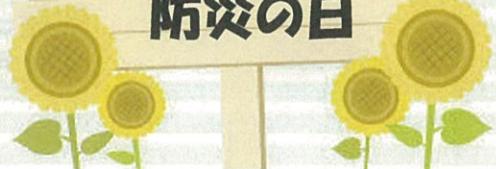
講義だけではなく映像を見ることでより理解できたと思います。

仕事をしていく上でも実生活においても、とても役に立つ学習会でした。

ヘルパーステーション 斎藤 晃子



9月1日は 防災の日



東日本大震災が起きてから5年が経ち、熊本地震からは4ヶ月程が過ぎました。

復旧、復興に向けての取組みも進んでいますが、まだ避難生活を送られている方は多く、長期化することが想定されています。

地震大国である日本では、いつ、どこで地震が起こるかわかりません。

来月9月1日は防災の日です。
この機会にご家庭の防災対策の点検をしてみましょう。